

神戸地区 地域計画

2020年度 ~ 2023年度

よりよく，住みやすいまち 神戸



写真：神戸城跡

2020年3月

神戸まちづくり協議会

目 次

1	はじめに	1
2	地域づくりの基本目標	
	(1) 基本目標	1
	(2) 各部会の紹介	2
3	神戸地区の現状	
	(1) 地区の特色, 沿革等	3
	(2) 地区の人口	4
	(3) 住民の意識	5
4	地域の課題	11
5	まちづくり推進の取組	12
6	組織図	14



1 はじめに

まちづくりの主役は、地域に暮らす人々です。神戸まちづくり協議会では、人と人とのつながりを大切にしながら、みんなが主体的にまちづくりに参加し、安心して明るく元気に暮らせる神戸地区を実現するため「神戸地区地域計画」を策定しました。

この計画では、地域づくりの基本目標を定め、その目標をもとに、私たちのまちを輝く神戸のまちとするための推進取組を示しています。

計画期間は、鈴鹿市総合計画2023後期基本計画の期間にあわせ、2020年度から2023年度の4年間としています。

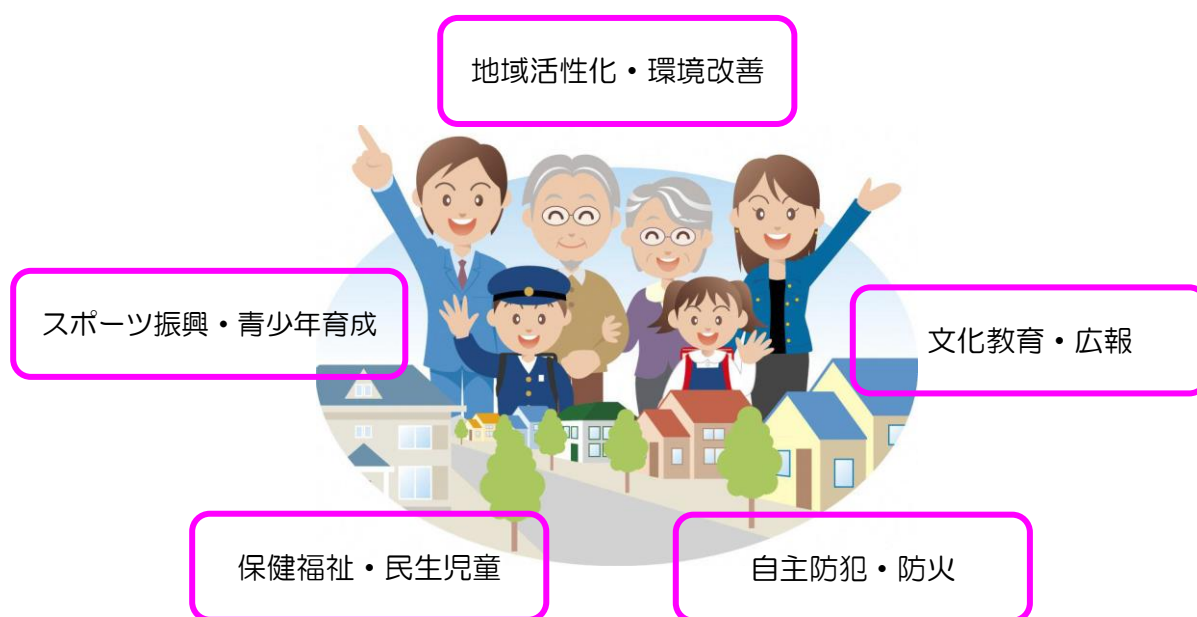
2 地域づくりの基本目標

(1)基本目標

「よりよく、住みやすいまち 神戸」

神戸地区で暮らすみんなが主体的にまちづくりに参加することにより、まちに活力と笑顔が満ち溢れ「よりよく、住みやすいまち」となることを、基本目標としました。

この目標を達成するために、神戸まちづくり協議会では、中心となって活動する部会が、それぞれの分野からアプローチします。



(2)各部会の紹介

◆ 地域活性化・環境改善部会

自治会会長会が中心になり活気ある地域，安全・安心な地域づくりを企画推進します。

◆ スポーツ振興・青少年育成部会

体育委員会・青少年育成町民会議が中心となり，住民同士の交流，青少年の健全育成を推進します。

◆ 文化教育・広報部会

神戸地域の魅力である文化・伝統の情報を，積極的に地域内外に発信します。

◆ 保健福祉・民生児童部会

高齢者の福祉，子育て支援など，やさしい神戸，助け合える神戸を，啓発推進します。

◆ 自主防犯・防火部会

神戸消防分団，神戸交番と連携して，地域の安全・安心を啓発推進します。



3 神戸地区の現状

(1)地区の特色，沿革等

神戸地区は，鈴鹿市役所，鈴鹿税務署などが存在する行政の中心地区で，昭和 56 年に住居表示された神戸一丁目から九丁目，神戸地子町，神戸本多町から成り，白子，牧田地区とともに，本市の三つの核となっています。

古くは神戸城の城下町として栄え，伊勢参宮街道の宿場町でもありました。現在も古い町並みを残し，見付跡や常夜灯のほか，道標なども当時のまま残されています。城下町としての道路は直線化しておらず，木造家屋の密集度も高い状況です。また，神戸六丁目の林光寺をはじめ，神戸二丁目の龍光寺など歴史資産も数多く存在しています。

交通面では，県道四日市鈴鹿線（旧 23 号線），県道鈴鹿亀山線のほか，公共交通機関として，近鉄鈴鹿市駅があります。

【地区旗】意匠：鯨(しゃち)



今も昔も政治，文化の中心である神戸は，かつて神戸城の天守閣上に輝いていた現在の鯨一基を写して，これを配しました。

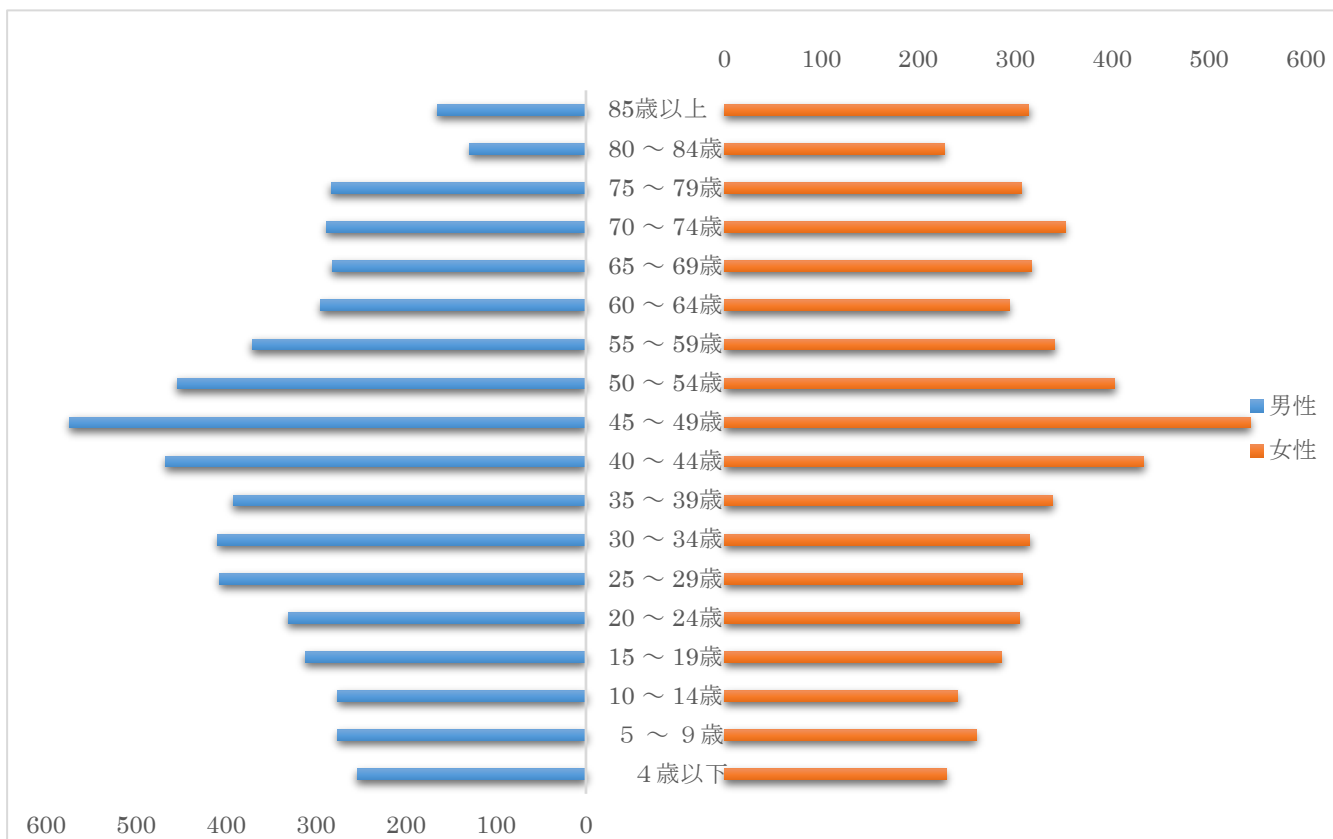
地色は「あか」。地区発展にしめす住民の燃える心意気をあらわしています。

(2)地区の人口

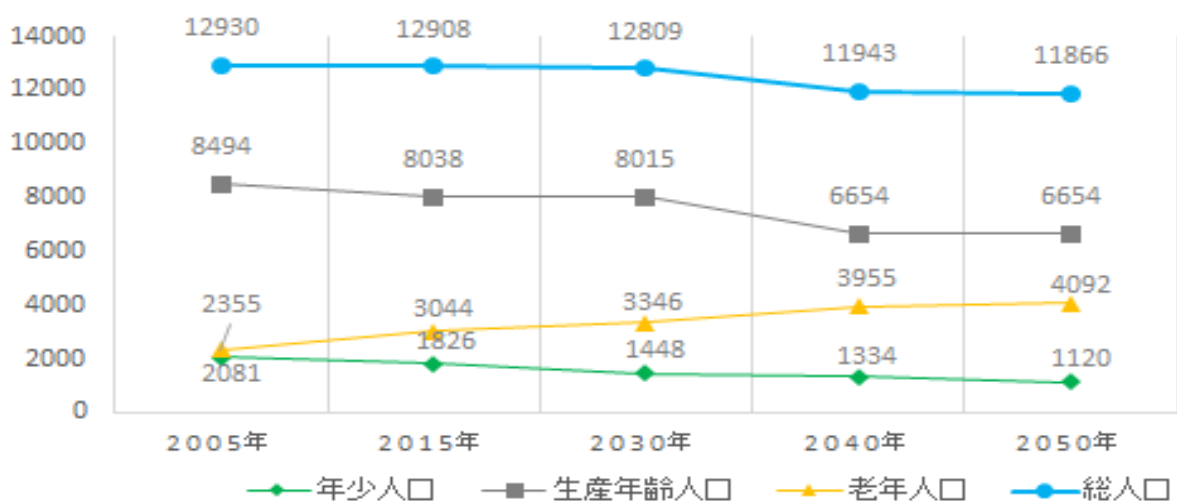
【現状】 令和2年1月末 住民基本台帳

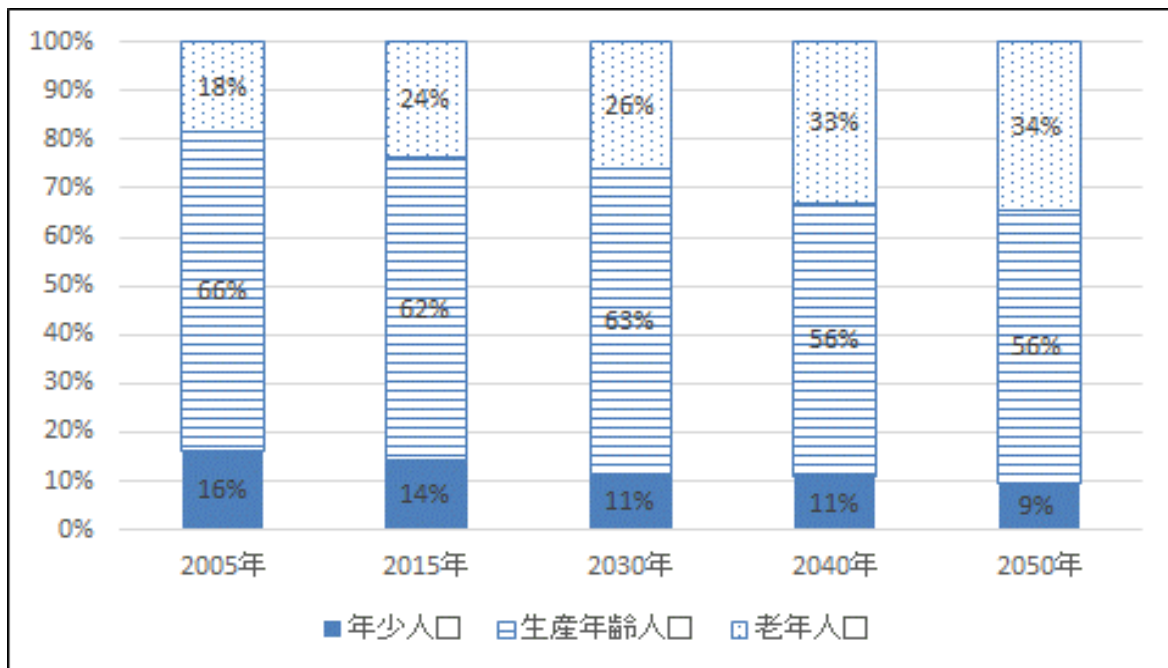
人口：11,779人（男性 5,965人・女性 5,814人）

世帯数：5,407世帯【神戸小学校区，飯野地区，玉垣地区の一部を含む。】



【推計】 2015年までは国勢調査結果。2030年からは全国小地域別人口推計システム





地区の人口は緩やかに減少しており、30年後の2050年度には、現在より約1,000人少ない11,866人と推計されます。

年代別に見ると、老年人口の増加が顕著で、30年後には現在より10%高い34%と推計されています。一方で生産年齢人口は減少し、年少人口も緩やかに減少するとみられています。

なお、これらの傾向は、鈴鹿市の他の地区においても、ほぼ同様です。

(3) 住民の意識

【環境】

○環境分野の市民満足度(総合計画2023策定時の市民アンケート結果より)

※全回答者1,580人のうち、神戸地区の回答者54人 順位は、53項目中における満足度順位

項目	神戸地区の満足度評価	神戸地区の順位 (全53項目中)	市全体の満足度評価	市全体の順位 (全53項目中)
自然環境の保全	0.63	14	0.59	10
農地の保全	0.94	4	0.57	11
生活排水の処理による水質の保全	0.93	5	0.61	8
公園や緑地など緑の豊かさ	0.70	10	0.72	4
まち並みや景観の保全	0.50	19	0.47	20
ごみの減量化や再資源化	0.68	12	0.7	6
省エネや再生可能エネルギーの促進	-0.05	43	0	44

○総合計画2023における現状値と目標値 ※全回答者1,867人のうち、神戸地区の回答者73人

	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
ごみの減量化など資源の有効活用に意識的に取り組んでいる市民の割合	57.5%	61.6%	75.0%
	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
地域で行う海岸清掃活動などの美化活動や自然環境保全活動に参加したことがある市民の割合	8.2%	16.1%	25.0%

市全体と比較すると、資源の有効活用に対する意識などが低い状況です。

【安全・安心】

○防災・安全分野の市民満足度(総合計画2023策定時の市民アンケート結果より)

※全回答者1,580人のうち、神戸地区の回答者54人 順位は、53項目中における満足度順位

項目	神戸地区の満足度評価	神戸地区の順位(全53項目中)	市全体の満足度評価	市全体の順位(全53項目中)
自然災害からの安全性確保(防災・減災対策)	-0.16	50	-0.04	48
暴力や犯罪などからの安全性確保(防犯対策)	-0.07	47	0.15	38
交通安全確保	0.39	29	0.14	40
公害、防疫等危機管理体制の充実	0.60	15	0.61	9
火災予防、消防体制の充実	0.97	3	0.79	3
救急体制の充実	0.54	18	0.55	13

○総合計画2023における現状値と目標値 ※全回答者1,867人のうち、神戸地区の回答者73人

	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
不測の事態に備えて、日常的に災害などに関する情報を得る手段を確保している市民の割合	68.5%	61.6%	95.0%
	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
災害に対する備えを自発的に行っている市民の割合	54.8%	47.7%	75.0%
	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
交通事故防止に意識的に取り組んでいる市民の割合	68.5%	74.9%	90.0%
	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
地域で実施する各種見守り活動に参加している市民の割合	6.8%	12.8%	20.0%

火災予防や消防体制の充実に対する満足度が高く、市全体と比較すると、災害に対する備えを行っている割合が高い状況です。一方、地域で実施する見守り活動の参加率は、低くなっています。

【福祉・医療】

○保健・福祉・医療分野の市民満足度(総合計画2023策定時の市民アンケート結果より)

※全回答者1,580人のうち、神戸地区の回答者54人 順位は、53項目中における満足度順位

項目	神戸地区の満足度評価	神戸地区の順位 (全53項目中)	市全体の満足度評価	市全体の順位 (全53項目中)
健康づくり事業の充実	0.93	6	0.48	17
子育て支援の充実	0.43	26	0.32	32
高齢者福祉の充実	0.32	32	-0.01	45
介護サービスの充実	0.41	28	-0.03	47
障がい者の自立支援や社会参加	-0.05	43	-0.07	49
医療体制の充実	0.07	39	0.11	42

○総合計画2023における現状値と目標値 ※全回答者1,867人のうち、神戸地区の回答者71人

65歳以上の高齢者のうち、地域の活動に参加している市民の割合	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	66.0%
	51.6%	53.2%	
健康維持増進のために意識的に体を動かしたり、規則正しい食生活を行っている市民の割合	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	70.0%
	68.5%	66.1%	
子育てについて相談ができる場所や機会を知っている市民の割合	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	75.0%
	49.3%	44.3%	

健康づくり事業に対する満足度が高く、市全体と比較すると、健康維持増進のために活動している割合が高い状況です。また、子育てについて相談できる場所や機会を知っている割合が高い状況です。一方、障がい者の自立支援や社会参加に対する満足度が低く、高齢者が地域の活動に参加している状況が低い状況にあります。

【文化・スポーツ】

○指定文化財一覧

指定区分	名称	概要
重要文化財	木造千手観音立像	檜の一木造り, 平安後期 秘仏で毎年8月9日23時から8月10日1時の二時間のみ公開
県指定有形文化財	書院	神戸藩本多氏初代忠統公の書院で坐忘亭と称す
県指定有形文化財	銅造阿弥陀如来立像	善光寺式阿弥陀三尊の中尊 高さ約1.3m, 鎌倉末頃の作
県指定有形民俗文化財	朝鮮通信使行列図染絵胴掛	幅1.25m, 長さ9.5m, 朝鮮通信使の当時の様子を表現した染絵胴掛
県指定史跡	神戸城跡	天正8年(1580)築城, 石垣は戦国時代らしい野面積み
県指定史跡	教倫堂跡	文化9年(1812)設立, 神戸藩士の学校
県指定史跡	神戸の見付	神戸城下治安施設
市指定有形文化財	木造阿弥陀如来立像	檜の一木造り, 平安後期の作
市指定有形文化財	神戸城二重櫓の鯨	神戸城二之丸北東隅櫓にあった鯨, 延享4年(1747)の作
市指定有形文化財	光明真言板碑	市内最古の板碑, 元応2年(1320)
市指定有形文化財	神戸城一重櫓の鯨	神戸城三之丸北東隅櫓にあった鯨, 延享4年の作
市指定有形文化財	光明本尊	南北朝期の作, 県下でも2点しか例のない仏画
市指定有形文化財	文禄三年伊勢国検地関係史料	文禄3年(1594), 伊勢国内の太閤検地史料
市指定有形文化財	三教堂の額	江戸中期, 本多忠統の書
市指定有形文化財	上箕田遺跡出土品	弥生時代, 狩猟図の描かれた壺のほか50点
市指定有形文化財	庄野宿関係文書・高札等	宿場の経営状況を示す問屋場史料を中心とした古文書, 高札等
市指定有形文化財	寺尾家関係歴史資料	型紙問屋であった寺尾家寄贈の型紙, 見本帳, 図案集等
市指定史跡	思徳之碑	神戸藩二代目藩主, 本多忠永の遺徳を称えた石碑

資料:文化財課

○スポーツ活動団体

名称	活動内容
神戸町体育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸町民ゴルフ大会 ・神戸町民球技大会 ・かんべスポレクカーニバル
他13団体	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール ・ソフトバレー ・バスケットボール ・卓球 ・剣道 ・インディアカ ・野球 ・サッカー

資料:スポーツ課

○スポーツ分野の市民満足度(総合計画2023策定時の市民アンケート結果より)

※全回答者1,580人のうち、神戸地区の回答者54人 順位は、53項目中における満足度順位

項目	神戸地区の満足度評価	神戸地区の順位 (全53項目中)	市全体の満足度評価	市全体の順位 (全53項目中)
芸術・文化の振興	-0.07	46	0.31	34
文化財の保全、伝統芸能の継承	0.50	19	0.47	19
スポーツの振興	0.83	8	0.51	14

○総合計画2023における現状値と目標値 ※全回答者1,867人のうち、神戸地区の回答者73人

地域の芸能や祭りを含む芸術・文化活動、生涯学習活動に参加している市民の割合	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
	38.4%	31.9%	40.0%
スポーツ(運動含む)をしたり、観戦やボランティアの形でスポーツに関わっている市民の割合	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
	29.2%	30.7%	35.0%

神戸地区には、多くの指定文化財が存在します。その中で、地域の芸能や祭りを含む芸術・文化活動などに参加している割合が高くなっています。また、スポーツ振興に対する満足度も高い状況にあります。

【暮らしの利便性】

○都市整備分野の市民満足度(総合計画2023策定時の市民アンケート結果より)

※全回答者1,580人のうち、神戸地区の回答者54人 順位は、53項目中における満足度順位

項目	神戸地区の満足度評価	神戸地区の順位 (全53項目中)	市全体の満足度評価	市全体の順位 (全53項目中)
買い物の便利さ	1.40	1	0.87	2
公共交通機関の便利さ	0.30	33	-0.11	50
生活道路の便利さ	0.68	11	0.5	15
幹線道路の便利さ	0.44	25	0.34	29
道路や公共施設のバリアフリー化等	-0.41	51	-0.52	53
雨水排水施設の整備(河川改修等)	-0.43	52	-0.01	46
公園・広場などの整備・便利さ	0.44	24	0.12	41
水道水の安定供給	1.14	2	1.17	1

○総合計画2023における現状値と目標値 ※全回答者1,867人のうち、神戸地区の回答者71人

	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
主に利用する日常の移動手段を使って目的地へ思い通りに移動できている市民の割合	86.3%	85.8%	92.0%
	➔		
	実績値(2016年度)		目標値(2023年度)
	神戸地区	市全体	
日用品を主に市内で購入している市民の割合	94.5%	90.7%	95.0%
	➔		

買い物の便利さ、水道水の安定供給に対する満足度が高い状況です。一方、道路や公共施設のバリアフリー化、雨水排水の整備に対する満足度が低い状況にあります。



4 地域の課題

神戸地区も鈴鹿市の他の地区と同様に、人口が減少していくと推計されています。特に高齢化率の上昇は顕著で、30年後には老年者が34%を占める状況となります。そのような状況の中、高齢者が暮らしやすいまちを目指して、地域ぐるみで取り組む必要があります。一方、年少人口も緩やかに減少する傾向にあります。子どもたちをまちの宝として、地域全体で見守る活動を積極的に推進する必要があります。

また、町内の中でも、一部の地区の空洞化が目立つようになりました。暮らしの利便性の満足度では「買い物の便利さ」など、暮らしに対して一定の満足度は得られていると考えられますが、古くから商業地として栄えていました神戸地区にとって、現在の姿は少し寂しい感じもします。

今後は、歴史資産が多く存在する神戸地区の特色を最大限に生かし、様々な催し物を企画し、昔のような賑わいを取り戻すことができるよう、神戸地区全体で取り組みましょう。



5 まちづくり推進の取組

神戸地区の現状や課題を踏まえた上で、まちづくりの4つの柱を設定しました。

今後は、神戸まちづくり協議会の各部会が中心となり、各種団体との連携のもと、神戸地区における問題解決や、地域住民の要望を実現するため、4つの柱をもとにまちづくり推進の様々な取組を実施します。

☆ 安全安心で住民全員がゆとりを持って暮らせる まちづくり

まちづくり協議会全体で取り組むべきものであると考えています。

神戸地区が持っている特色や基盤を活かして子育て世代、高齢者世代、就学世代など、各世代間の交流を図り、仲よく助け合うことができる神戸のまちをつくります。

代表的な取組として、スポーツ振興・青少年育成部会が中心となって企画立案し、世代間交流の場を提供します。

【主な取組】

- スポレクカーニバル、球技大会などを開催します。
- 神戸公民館と共催し、親子で楽しくものづくりができる催し物を開催します。
- 各世代間で連携し、敬老会を開催します。
- 住民全体で、街角美化運動を実施します。

☆ 文化伝統にふれあい、活気あふれる まちづくり

地域の歴史的文化財や伝統的行事を活用します。

神戸地区は、春夏秋冬、各シーズンを通して神社仏閣の伝統的な催し物が存在しており、それぞれ開催される歳時記を通じて文化にふれあうことができます。

それらの催し物を、地域内外の住民の交流する場として、積極的にまちおこしの行事としていきます。

地域活性化・環境改善部会が中心となり、神社仏閣や公民館などの関係者と連携し、まちおこし、まちの活性化のシンボルマークにしていきます。また、文化教育・広報部会が地域の内外に情報を発信します。

【主な取組】

- 地域内外の住民の交流する場として、「昇龍の里 神戸宿」を開催します。
- 神戸の夏の風物詩として、伊勢街道「灯りのイベント」を開催します。
- 神社仏閣の伝統的な催し物の情報を、地域の内外に発信します。

☆ 高齢者・子どもにやさしく、仲よく助け合える まちづくり

保健福祉・民生児童部会が、民生委員・児童委員と連携を図り、高齢者や子育て中の親が孤独感を感じないように取組を行います。

また、幼稚園、小学校、保育園と各PTA、警察などの関係機関と連携を図り、地域が一体となって見守り、子どもが安全で安心して学び、遊ぶことができる環境を整えるとともに、通学路、生活道路の安全確保のために、関係機関に対し積極的に整備や保全を働きかけます。

【主な取組】

- 交通弱者や子どもの安全を確保するため、関係機関との連携のもと、交通安全運動を推進します。
- 民生委員が中心となり、高齢世帯の訪問を実施します。
- 児童委員が中心となり、子育て世帯を訪問し子育てを支援するとともに、育児相談を実施します。
- 民生委員による視察研修会を実施します。
- 青少年健全育成のため、夜間パトロールなどの見守り活動を実施します。

☆ 防犯・防災に関して、自助共助ができるまちづくり

自主防犯・防火部会が中心となり、地域の防災意識の向上や自助共助力の向上を目指し、講演会、講習、実施訓練などを実施します。

また、警察、消防分団と連携を強化し、防災、地震、風水害などへの対応整備を図ります。

【主な取組】

- 神戸地区全体で、防災・防火訓練を実施します。
- 消防分団による夜警など、防災・防火啓発活動を実施します。
- 自主防犯・防火部会が中心となって、大災害などにも対応できるよう、神戸地区全体のスキルアップを目指します。

6 組織図

【協議会】

- ・協議会の構成員は、中核団体、地域に居住する住民、地域で活動する各種団体・事業所等で構成する。
- ・協議会は、総会、役員会、各部会等をもって構成する。

【総会】

- ・事業計画、予算、決算、規約、役員等に関することを審議事項する。
- ・通常総会は年1回開催する。また、臨時総会も開催できる。
- ・総会は、会長が招集する。
- ・役員は運営委員会から選出する。

【役員会】

- ・協議会に設置される役員は次のとおりする。
会長、副会長、事務局長、事務次長、書記、会計、監事、常任委員
- ・任期は2年とする。再任を妨げない。

【中核団体】

市議会議員団	神戸自治会会長会	神戸各商店会・各事業体	神戸老人クラブ連合会	神戸町体育委員会	神戸小学校関係者	神戸町青少年育成町民会議	神戸まちづくり協議会協力者会	神戸消防分団	民生委員・児童委員	神戸石敢祭奉賛委員会	神戸地区自主防災隊	その他承認された団体
--------	----------	-------------	------------	----------	----------	--------------	----------------	--------	-----------	------------	-----------	------------

【専門部会】

地域活性化・ 環境改善部会	スポーツ振興・ 青少年育成部会	文化教育・ 広報部会	保健福祉・ 民生児童部会	自主防犯・ 防火部会	その他部会
------------------	--------------------	---------------	-----------------	---------------	-------

【運営委員会】

- ・各専門部会の各部員で構成される。
- ・運営委員長、副運営委員長は運営委員の互選より選出する。
- ・各部会の事業計画、予算及び各部会の実績、決算に関する調整及び審議をする。
- ・運営委員会は、運営委員長が招集する。